

令和3年3月25日 00527号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp



ニュー
スレタ
ー【事
務局情
報】当
編集部
の写真
家佐藤
堅一の
作品集
をシリ
ーズで
紹介し
ます。

**野生の
営み①**

2月21

日早朝、オオワシとオジロワシを撮影するため羅臼町に向かいました。クルーズ船に乗るため夜中の1時に北見を出発し、斜里町から釧根峠を通り3時間半で羅臼港に到着しました。〈佐藤堅一〉

武道振興協会事務所の花シリーズ 「クリスマスローズ」

八重咲きブラック 北見での露地栽培は4~6月に花が咲きます。レッド系ブラックの八重咲きが美しいこのお花は札幌市にある学校法人八紘学園北海道農業専門学校が交配、作り出しました。これからも期待しています。〈渋谷〉

連載 武道宝鑑全剣道『形』の真髓 東京高等師範学校助教授

佐藤卯吉 ①現今剣道を修むるもの實地練習即ち竹刀打ちの稽古を以て剣道の全部であるかの如く思い『形』の重んずるべきこと、『形』修行の大切なることを考慮しないかの如き趣がある。誠に歎ずべきことである。併し次第に『形』の必要なることも一般に認められてきて、本年武徳会本部稱號審査には試験科目に『形』が加えられたとのことであるが、さもあるべきことと思う。竹刀打剣道の創められない以前の古流剣道では『形』修行が殆ど其の部分であって、真剣なる態度でもって『形』の修行に出精したものである。ところが世の中が太平になり穏やかになってくると真剣実が次第に薄らいで、せっかく流祖達が苦心して創作した『形』も、これを修行する者が・・・つづく